

# 兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 6 号)

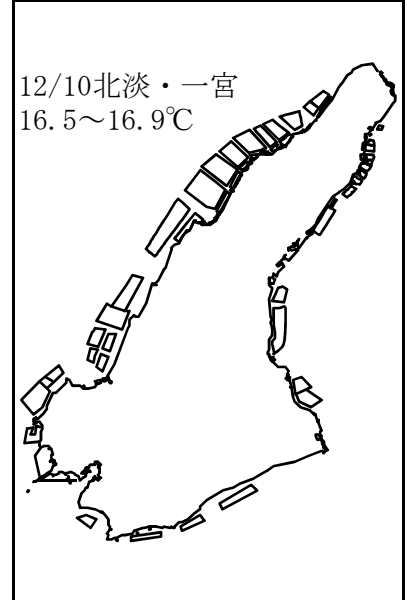
平成30年12月14日発行  
兵庫のり研究所

窒素は、淡路周辺海域全域において概ね6～7  $\mu\text{g at/L}$ 台となっており、ほぼ前回(12/5)調査並の値でした。栄養塩を消費する植物プランクトンの発生量も少ない状況です。

(珪藻) 淡路西浦では、キートセロスを中心として数種の珪藻が少し確認される程度であり、窒素は7  $\mu\text{g at/L}$ 台であった。淡路東浦では、コシノディスカス(C. wailesii)及びコシノディスカスの一種で小型のもの、連鎖状の珪藻等が確認されるが散見される程度と少なく、窒素は北部域で7  $\mu\text{g at/L}$ 台、南部域で6  $\mu\text{g at/L}$ 台であった。淡路南浦においても珪藻は少なく、窒素は前回調査並の値で推移している。

## 水温図

12/10北淡・一宮  
16.5～16.9℃



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	6.4	7.0	6.4	6.2
	リン	0.54	0.59	0.64	0.57
西浦地先	窒素	7.3	7.5	5.9	5.3
	リン	0.65	0.66	0.66	0.55
南浦地先	窒素	6.2	6.3	5.7	6.2
	リン	0.56	0.57	0.63	0.58

(12/5)

(12/18)

## 栄養塩 (窒素) 図

平成30年12月14日調査

